



＞ 南台湾オプトエレクトロニクス発展集積トップ論壇(7月16日)



＞ 台北国際電信兼インターネット展覧会(8月26日至29日)

マーケティングに根ざした高雄園區

高雄園區の企業誘致を進めるために、本管理局は2004年2月12日から15日まで高雄工商展覧会にて開催された「高高屏三縣市連合企業誘致重要建設成果展」に参加した。7月16日台南園區經濟部中小企業所育成センターで行われた「南台湾オプトエレクトロニクス発展集積トップ論壇」会議に参加し、大会中如何にオプトエレクトロニクス集積とテクノロジーゴールド三角地帯を作るのか、について産業政府学会から熱烈な意見交換がなされた。8月26日から29日台北世界貿易展覧館で行われた台北国際電信兼インターネット展覧会に、高雄県政府と本管理局が共同参加された。また、高雄県政府・海外貿易協会は本管理局と10月14日に台北国際会議センターにて共同で「投資高雄、アジアを制する」シンポジウムを開催した。多くの民間企業の出席が得られ、高雄県の投資環境の優位性と無限な潜在力を現している。



＞ 駐台外交使節代表団園区訪問(7月21日)



＞ 中華民國僑務委員會張委員長(左二)代表團率い園区來訪(10月28日)

この他、国際的な知名度をあげ、国際社会と迅速に結びつかせるために、高雄園区は積極的に国内外の人々の園区訪問を勧誘し、総計30回以上訪問会が実施されてきた。その中、7月21日「駐台外交使節代表団」が園区を訪れ、アメリカ・オーストリアなどの国やヨーロッパ商工代表団一行20人あまりが参加された。「台北テクノロジー記者」一行10人あまりは8月11日に南下し訪問参加している。中華民國僑務委員會張富美委員長が自ら引率し「海外ハイテクノロジー華人訪問団」一行30人あまり、内訳、アメリカ・イタリア・カナダ・ブラジル・シンガポール・ベトナム等からの華僑である。10月28日に南下し訪問される。

高雄園区に必要な人材を企業に提供するために、本管理局は高雄県政府と積極的に南部各大学専門学院と産業学術協力体制を取り続け、初期より成功大学・義守大学と高苑技術学院と高雄園区産業学術開発センターを立ち上げ、南部の学校に人材育成力を強化させ、積極的に海外より新しい科学技術や人材を引き入れ、「テクノロジー産業本地化」・「本地産業テクノロジー化」と「本土産業国際化」の推進を図る。